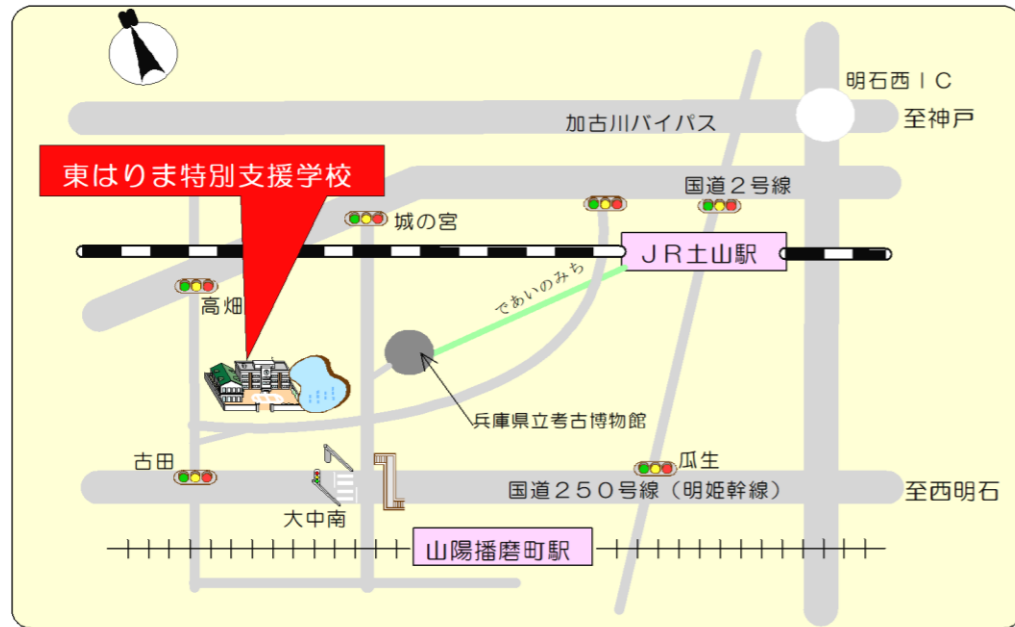


東はりま特別支援学校へのアクセス

連携施設 県立考古博物館



JR土山駅から
JR土山駅から徒歩約30分

山陽播磨町駅から
山陽播磨町駅から徒歩約15分

校章



全体の形は、播磨町の町花である菊、播磨地域の「は」と東部（EAST）の「e」も合わせて表現している。4枚の花びらは「学校・家庭・地域・行政」を示している。

制作者 藤井

校歌

東はりま特別支援学校 校歌

作詞・作曲 山本茂之



東はりま特別支援学校 校歌
作詞・曲 山本茂之

はりまの恵み ほこらしく
今につたえん 時代をこえ
未来へつなぐ かがやくえがお
みんななかよくいきいきと
ともにあゆもう 東はりま

はりまの大地 かけぬける
新しい風 さわやかに
ここにつとめた すてきななま
みんななかよく 元気よく
ともにまなぼう 東はりま

きらめく朝日 おだやかに
やさしいころ ふくらんで
大空たかく みなぎるちから
みんななかよく たくましく
ともにのびよう 東はりま

学校所在地

〒675-0148 兵庫県加古郡播磨町北古田1丁目17番17号
電話 079-430-2820 FAX 079-430-2821

電話・FAX

ホムア - ジュ <http://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/higashiharima-sn/NC3/>



令和7年度 学校案内



第20回みんなのアート展兵庫県教育委員会賞受賞

兵庫県立東はりま特別支援学校

HYOGO PREFECTURAL HIGASHI-HARIMA SCHOOL FOR STUDENTS WITH SPECIAL NEEDS

地域とつながり共に歩む、特別支援学校を目指します

校訓

明るく 正しく 元氣よく



学校のおたち

- 平成20年 兵庫県教育委員会事務局に播磨地域新設特別支援学校開設準備室設置
- 平成21年 東はりま特別支援学校設立 高等部1年26名でスタート
- 平成22年 高等部1・2年受け入れ
- 平成23年 全学部（小・中・高）受け入れ
- 平成30年 創立10周年記念式典挙行

教育方針

東はりま特別支援学校では、児童生徒個々の障害の状況に応じて持てる力を高め、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するために必要な知識・技能・態度及び基本的生活習慣を養います。また、将来社会の一員として主体的に参加し、自立できる力を育成するとともに、「明るく」「正しく」「元氣よく」ともに「生きる力」を育てます。

学校の特徴

豊かな自然と古代文化の息づかいが聞こえる播磨町に位置し、静かで落ち着いた環境の中に学校があります。学校敷地内には地域連携交流施設があり、そこを拠点に地域との交流や連携を深めていきます。また、近隣には、県立考古博物館をはじめ児童生徒が体験学習等で利用できる施設も数多くあります。

おもしろ施設

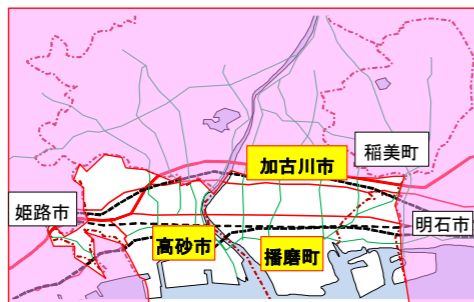
学校敷地 17,000㎡ 建築面積 9,200㎡
地域交流連携施設 700㎡

在籍児童生徒数

学年	人数	加古川市	高砂市	播磨町
小1	17	11	3	3
小2	17	10	3	4
小3	20	11	7	2
小4	16	12	2	2
小5	16	9	6	1
小6	16	7	7	2
小学部計	102	60	28	14
中1	22	15	3	4
中2	20	12	4	4
中3	25	16	4	5
中学部計	67	43	11	13
高1	54	26	20	8
高2	33	18	9	6
高3	44	27	12	5
高等部計	131	71	41	19
全校合計	300	174	80	46

R7.5.1現在

通学区域



高砂市 加古川市南部 (加古川中 中部中 浜の宮中 平岡中 平岡南中 別府中学校) 播磨町

加古川市に新設校が開校するため、令和8年度に高等部、令和9年度に小中学部の校区が変更される予定です。
※本校の新校区（加古川市南部、播磨町、明石市西部（江井島中、二見中、魚住中のうち錦浦小学校区）

校舎と地域連携交流施設



本館棟



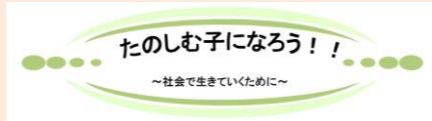
生徒棟



別館棟（地域連携交流施設）

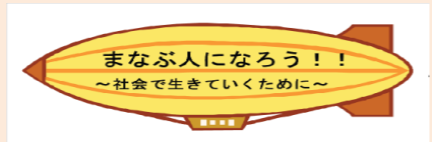
各学部の教育目標

小学部教育目標



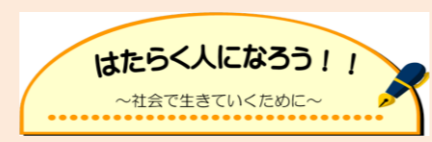
- ①生活リズムを整え、健やかならだをつくる。
- ②身の回りのことを自分でしようとする。
- ③いろいろなものに興味・関心を持ち、意欲的に活動する。
- ④人と関わる楽しさを知り、集団の中でみんなと一緒に活動する。

中学部教育目標



- ①自分のやりたいことを選択し、進んで取り組めるようになる。
- ②友達と仲良く協力し、楽しい集団生活ができるようになる。
- ③健康で粘り強い体と豊かな心を育てる。
- ④はたらく力を身につけるとともに、実生活に必要な力を身につける。

高等部教育目標



- ①基本的な生活習慣を身につけ、生活の流れの中で自らの力を発揮できる。
- ②自然や社会に興味を持ち、生活に必要な基礎学力を身につけ、自ら判断し解決することができる。
- ③力いっぱい体を動かし、健やかな心身を育て、自然や文化を豊かに受け止めることができる。
- ④持てる力を発揮し、まわりの人とのかかわりを大切にしつつ、共に力をあわせることができる。
- ⑤働く喜びがわかり、あらゆることに根気よく続けることができる。

小学部の授業・行事



水遊び(生活単元学習)



調理実習



買い物学習

中学部の授業・行事



作業フェスタ



宿泊学習（西脇市立青年の家）



スポーツフェスタ学部演技

高等部の授業・行事



作業学習(木工)



現場実習



考古博物館の清掃



シニアクラブとの交流



東はりまフェスタ



生徒会選挙

東はりま特別支援学校キャリア教育

